

秋田支部保険者機能強化事業に関する意見交換

令和2年度保険者機能強化事業の策定スケジュール

今回の評議会

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
評議会	第2回評議会 保険者機能強化に関する意見交換			第3回評議会 令和2年度 保険者機能強化予算(案)		第4回評議会 令和2年度 秋田支部 事業計画概要(案)	第5回評議会 令和2年度秋田 支部事業計画 及び 保険者機能 予算(案)
秋田支部	保険者機能強化事業内容 及び予算(案)の作成			予算要求	事業計画概要 (案)の作成	事業計画(案) の作成	事業計画 予算提出
本部					予算の確認・整理 令和2年度協会事業計画概要(案)		

令和元年度 秋田支部事業計画(戦略的保険者機能)

1 関係機関等への意見発信

- 秋田県医療審議会等での県の政策へ提言
- 各種検討会で他保険者と連携した地域医療の確保への貢献

2 関係機関等との協力連携による健康づくり事業の推進

- 協定締結した自治体とのイベント等共同事業の実施
- 医師会・薬剤師会・歯科医師会と連携した健康増進事業の実施

3 データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の着実な実施

- 健診受診率向上の取組み(健診実施機関の開拓、等)
- 保健指導実施率向上の取組み(健康相談会の開催、等)
- コラボヘルスの推進(健康経営宣言事業、運輸業界との連携、等)

4 広報の推進

- メディアを活用した広報の推進
- 関係団体と連携したセミナー・イベントの実施

5 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進

- 地区・支部毎での健康保険委員研修会の実施
- 健康経営と併せた委員委嘱者数の拡大

6 ジェネリック医薬品の使用促進

- 東北厚生局・県との連名による医療機関等へのお知らせ通知
- 加入者に対する年2回の「軽減額通知」の実施

7 インセンティブ制度の本格導入

- 各種研修会等でのインセンティブ制度の周知広報
- 健診受診勧奨等と併せたインセンティブ制度の周知広報

8 医療データの分析に基づく地域の医療提供体制

- 2次医療圏毎に開催される地域医療構想調整会議への参加
- 医療データ分析の実施及びデータに基づく意見発信

事業計画の中で、秋田支部が特に強化すべき3項目

3 データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の着実な実施

- ① 「特定健診・特定保健指導の推進」、「重症化予防の対策」、「コラボヘルスの取組」を基本的な実施事項とする第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)に基づく取組みを着実かつ効率的・効果的に実施するため、加入者の健康・医療データをもとに分析を行うとともに、好事例を参考にしながら事業を展開する。
- ② 第2期の上位目標『脳血管疾患入院受診率の減少』の達成に向けて、**血圧リスク保有割合の改善**等に関する事業を実施する。

→ 1. 被扶養者の特定健診受診率の向上

→ 2. 健康リスクの改善
(特に高血圧)

5 広報活動や健康保険委員を通じた加入者等の理解促進

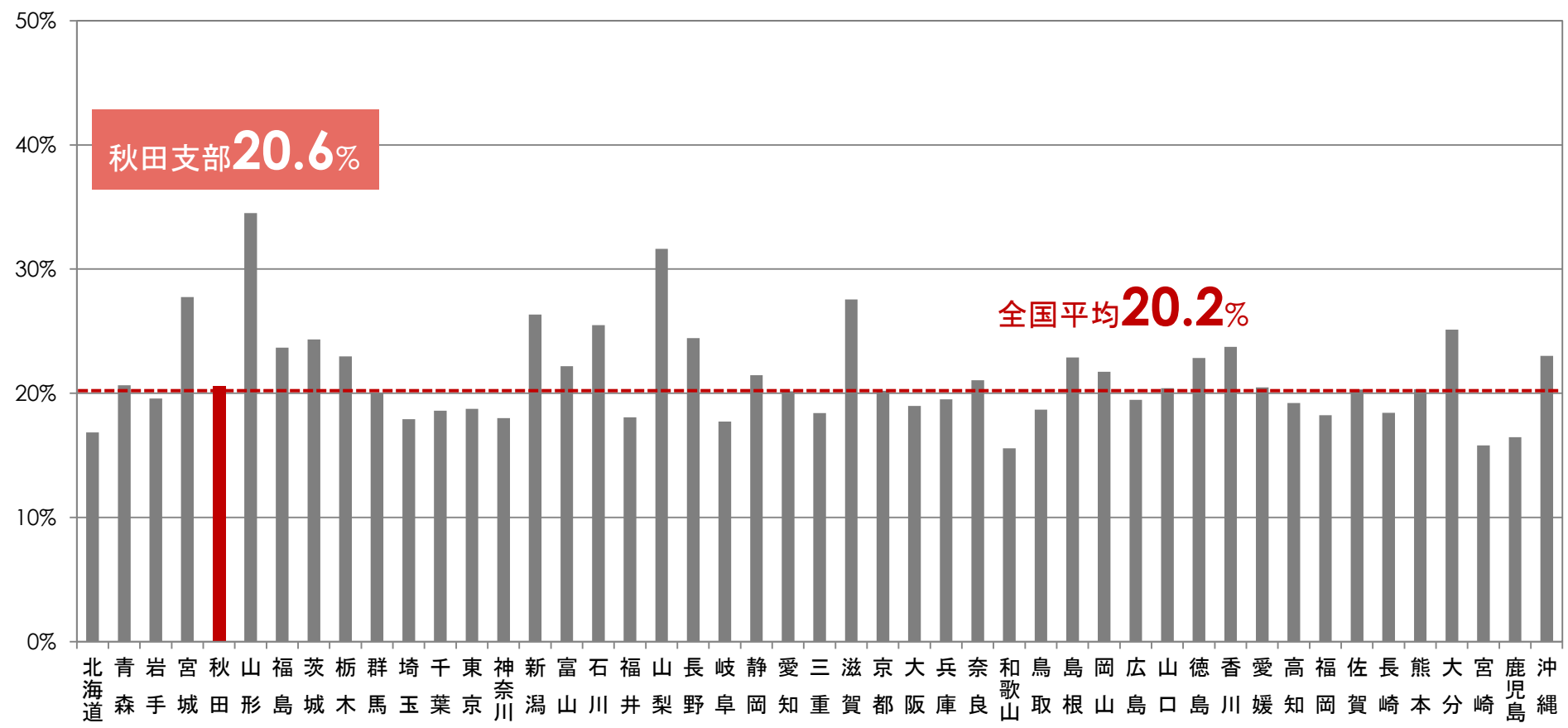
- ① 広報分野におけるPDCAサイクルを適切に、**前年度の結果を踏まえた**広報計画を策定する。
- ② 健康保険委員活動の活性化を図るため、地区毎・支部毎でのより実用的な研修会を開催するとともに、広報誌等を通じた情報提供を実施し、委員委嘱者数の更なる拡大に努める。
- ③ 健康保険委員のこれまでの活動や功績に対して健康保険委員表彰を実施する。

→ 3. 加入者の理解度向上

秋田支部が特に強化すべき項目

1. 被扶養者の健診受診率

平成29年度 被扶養者の特定健診受診率(都道府県別)

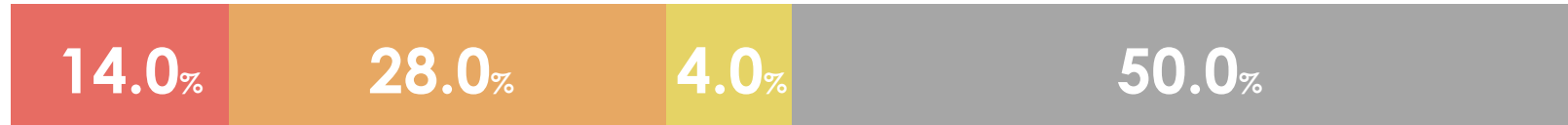


データ: 国報告データ
※受診率は40~74歳で集計

特定健診の認知度（加入者理解度調査より）

Q:「特定健診」をご存知ですか？

1. 知っており、
受けたことがある
2. 知っているが、この健診を
受けたことがない
3. この健診を
知っている
(40歳未満の方)
4. 知らなかった



上記質問に、「知っている」と答えた方へ

Q: 受診を希望する健診機関にご自身が直接予約を取ることをご存知ですか？

1. 知っている **72.0%**
2. 知らない **28.0%**

Q: 健診結果は直接本人の手元に届くことをご存知ですか？

1. 知っている **68.0%**
2. 知らない **32.0%**

Q: 健診機関が定める費用から協会けんぽの補助する金額を差し引いた額が自己負担額となることをご存知ですか？

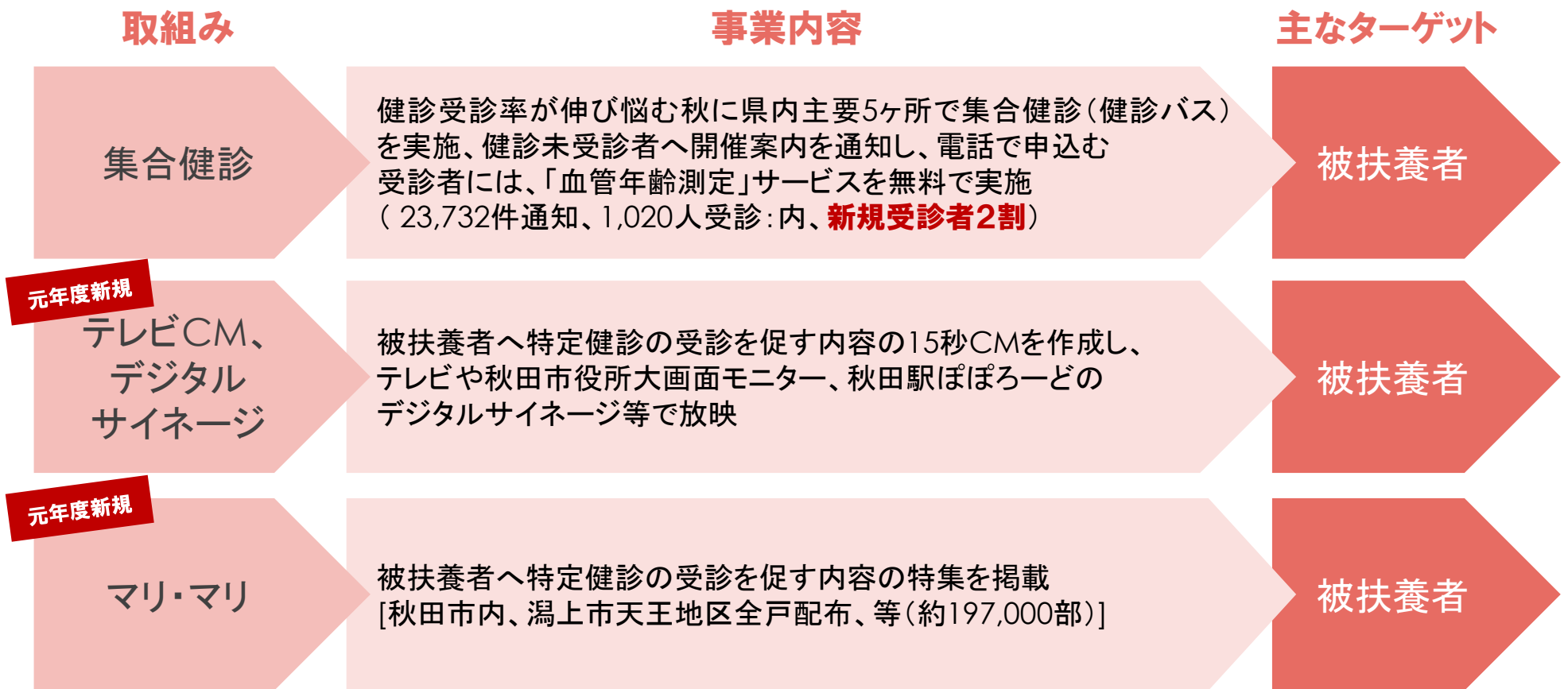
1. 知っている **76.0%**
2. 知らない **24.0%**

Q: 健診を毎年受診すれば、経年的な健康状態の変化を確認することができることをご存知ですか？

1. 知っている **68.0%**
2. 知らない **32.0%**

➡ つまり、被扶養者の方に「特定健診」がまだまだ認知されていない

秋田支部及び他支部の取組み



【参考:他支部の取組み】

- 自己負担額無料の集合健診の実施
- 市町村で作成している「健診ガイドブック」へ協会けんぽの特定健診のご案内ページを掲載
- 婦人がん検診をセットした女性限定のレディース健診の実施

評議員の皆様にご意見をいただきたいこと

【論点】

- ✓ 被扶養者の特定健診の認知度向上について、どのように考えるか
- ✓ 被扶養者への特定健診受診啓発について、どのように考えるか

日時と場所が指定された案内が届いたら行かなくてはと思った

友達と一緒にいけるので安心して受診できた

集合健診を受けた

被扶養者の声

病院は行き慣れていないけれど普段よく利用する会場なので行きやすかった

気軽に行けて、健診のついでに買物やランチもできるのでよかった

事業主の立場で … 従業員のご家族へどのように働きかけるか

被保険者の立場で … どのようにすれば特定健診を理解し、ご家族へ受診を促していただくか

学識経験者の立場で … どのようにすれば特定健診を広く知っていただけるか

秋田支部が特に強化すべき項目

2. 健康リスク(高血圧)

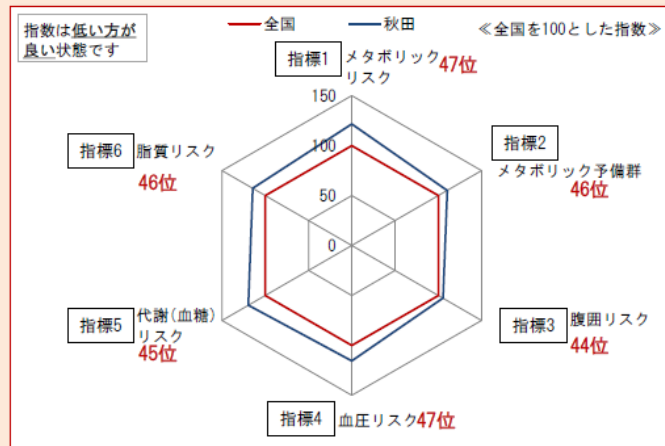
機密性2

Ⅱ 生活習慣病リスク保有者の割合(男性)

【生活習慣病リスクの判定基準】

- **メタボリックリスク** : 腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち2つ以上のリスクに該当する者
- **メタボリック予備群** : 腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち1つのリスクに該当する者
- **腹囲リスク** : 男性85cm以上、女性90cm以上
- **血圧リスク** : 収縮期130mmHg以上 又は 拡張期85mmHg以上 又は服薬
- **代謝(血糖)リスク** : 空腹時血糖100mg/dl以上
- **脂質リスク** : 中性脂肪150mg/dl以上

【生活習慣病リスク保有者割合(2017年度)】



※ 順位は1位が最もリスクが低い(良い)状態です

指標1	メタボリックリスク	C	指標2	メタボリック予備群	C
指標3	腹囲リスク	C	指標4	血圧リスク	C
指標5	代謝(血糖)リスク	C	指標6	脂質リスク	C

A: 順位1位~10位、B: 順位11位~37位、C: 順位38位~47位

8

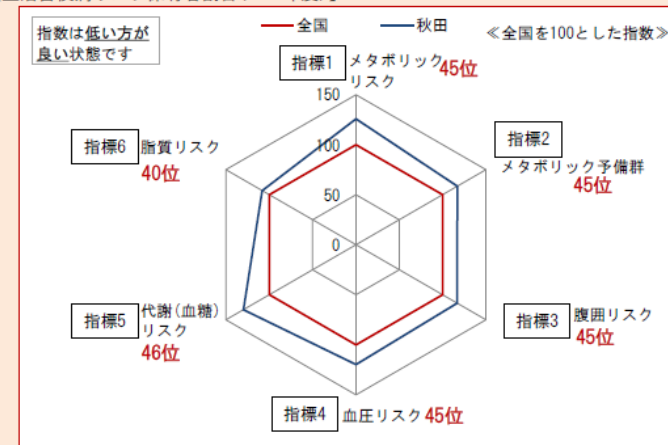
機密性2

Ⅱ 生活習慣病リスク保有者の割合(女性)

【生活習慣病リスクの判定基準】

- **メタボリックリスク** : 腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち2つ以上のリスクに該当する者
- **メタボリック予備群** : 腹囲リスク該当かつ血圧、代謝、脂質のうち1つのリスクに該当する者
- **腹囲リスク** : 男性85cm以上、女性90cm以上
- **血圧リスク** : 収縮期130mmHg以上 又は 拡張期85mmHg以上 又は服薬
- **代謝(血糖)リスク** : 空腹時血糖100mg/dl以上
- **脂質リスク** : 中性脂肪150mg/dl以上

【生活習慣病リスク保有者割合(2017年度)】



※ 順位は1位が最もリスクが低い(良い)状態です

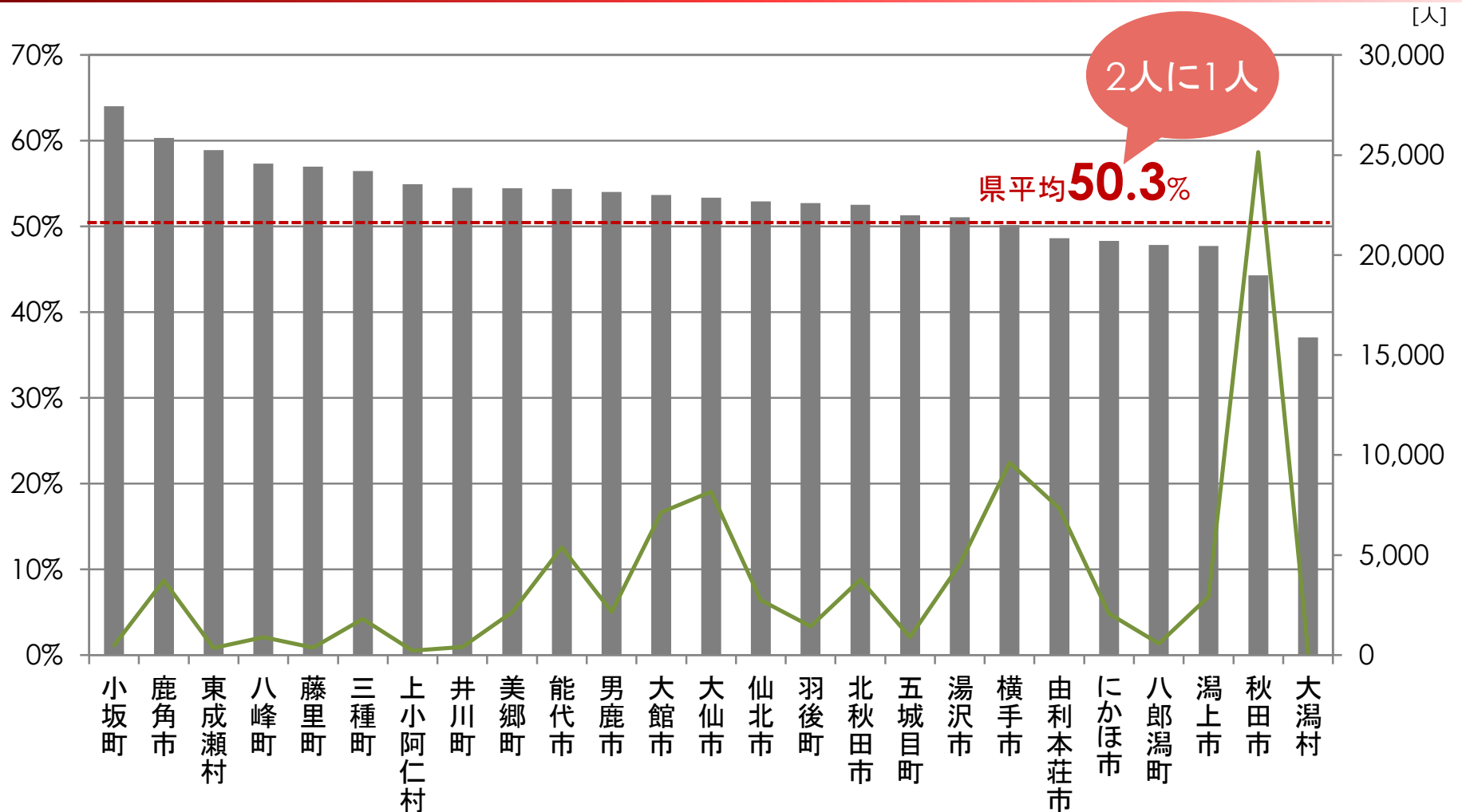
指標1	メタボリックリスク	C	指標2	メタボリック予備群	C
指標3	腹囲リスク	C	指標4	血圧リスク	C
指標5	代謝(血糖)リスク	C	指標6	脂質リスク	C

A: 順位1位~10位、B: 順位11位~37位、C: 順位38位~47位

12

10

血圧リスク保有者の割合（市町村別）



データ：平成29年度健診受診者リスト（生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診受診者）

➡ **県北がより高い傾向にある**

秋田支部及び他支部の取組み

取組み	事業内容	主なターゲット
集団学習 の 実施	加入事業所の安全衛生大会等で、減塩も含めた健康増進に関する講演(集団学習)を保健師・管理栄養士が実施	加入者
運輸業への 介入	血圧リスク保有者の多い運輸業界へ対策を講じ、従業員の生活習慣の改善を促進 <ul style="list-style-type: none"> ● 運輸4団体(運輸支局、バス協会、ハイヤー協会、トラック協会)との協定締結 ● 運輸業向けの「ニュースレター(健康情報誌)」を四半期毎に配布。 	加入者
啓発ツールの 活用	減塩を実感できるツールを配布・貸与 <ul style="list-style-type: none"> ● スプレー式しょうゆさし ● フードモデル(食塩モデル) 	加入者
元年度新規 簡易塩分 チェッカー	自宅で手軽に塩分の濃度(濃いめ／ふつう／薄め)を測定できる塩分チェッカーを配布し、減塩を働きかける [健康保険委員研修会や各種セミナー等で1,000個配布]	加入者



【参考:他支部の取組み】

● 県と共同での「職場の血圧・脈拍測定推進事業」の実施

健康経営宣言事業所のうち3社へ測定機材を貸与し3ヶ月間測定してもらい、1ヶ月毎に協会が介入し、医大病院の先生が健康教育を実施

評議員の皆様にご意見をいただきたいこと

【論点】

- ✓ なぜ東北地方に血圧リスクの高い方が多いのか
- ✓ 血圧リスク等の健康課題の改善について、どのように考えるか



- 事業主の立場で …… 健診結果を受けて、従業員へどのように働きかけるか
- 被保険者の立場で …… どのようにすれば生活習慣を変えたいか
- 学識経験者の立場で …… どのようにすれば減塩について理解を広められるか

秋田支部が特に強化すべき項目

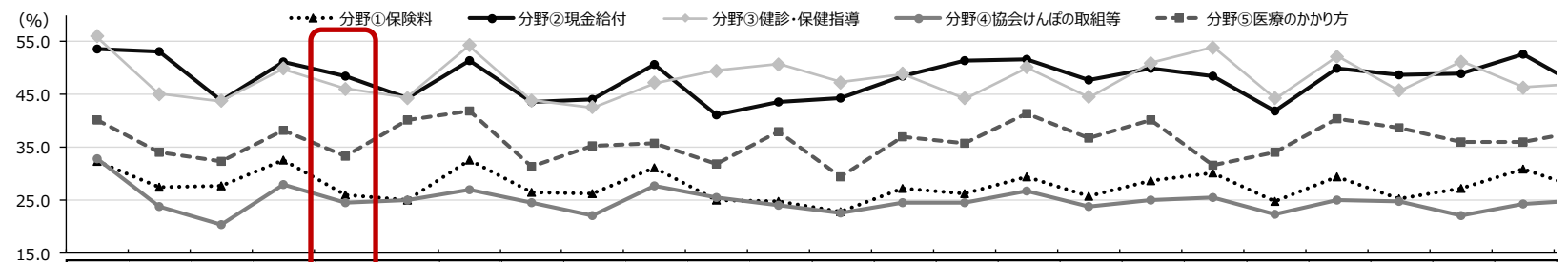
3. 加入者の理解度（広報）

平成30年度加入者理解度調査

目 的		協会けんぽの取組み等に対する加入者の認知度を把握する
方 法		インターネット調査
対 象 者		20歳から74歳男女 全国7,200サンプル (年代・性別・地域に偏りがないよう、協会けんぽ加入者構成比に準じてサンプル設計)
実施時期		平成30年12月7日～12日
質問項目	分野①保険料	問1 保険料率等に関する認知(7項目) 問2 医療保険の財源や用途等に関する認知(3項目) 計 10項目
	分野②現金給付	問3 現金給付等の認知(6項目) 計 6項目
	分野③ 健診・保健指導	問5 生活習慣病予防健診・特定健康診査の内容認知(1項目) 問6 協会けんぽの健診に関する内容認知(7項目) 問7 協会けんぽの健診に関する取組認知(3項目) 計 11項目
	分野④ 協会けんぽの 取組等	問9 医療保険に関する事柄や協会けんぽの取組認知(18項目) ・マイナンバー ・健康保険の任意継続 ・コラボヘルス ・第三者行為による傷病届ほか ・医療費通知 ・ジェネリック医薬品 ・インセンティブ制度 計 18項目
	分野⑤医療のかかり方	問10 医療のかかり方に関する認知(4項目) 計 4項目

理解度調査結果(支部ごとの認知率)

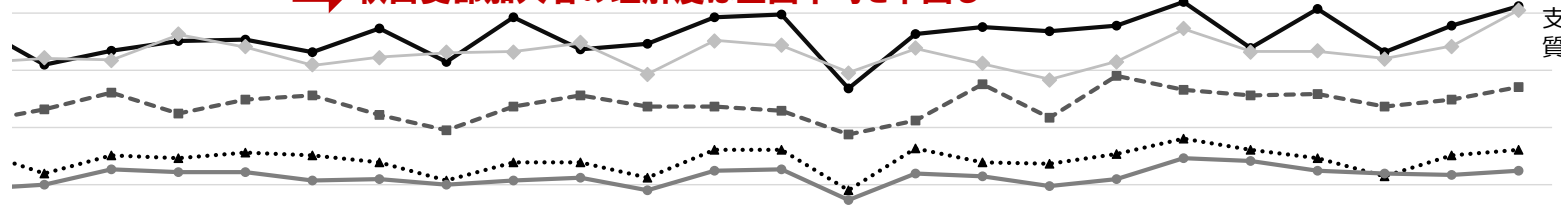
【平成30年】



	北海道支部	青森支部	岩手支部	宮城支部	秋田支部	山形支部	福島支部	茨城支部	栃木支部	群馬支部	埼玉支部	千葉支部	東京支部	神奈川支部	新潟支部	富山支部	石川支部	福井支部	山梨支部	長野支部	岐阜支部	静岡支部	愛知支部	三重支部
単位:%、(n)	(152)	(155)	(151)	(152)	(155)	(152)	(152)	(151)	(154)	(152)	(153)	(151)	(159)	(151)	(151)	(153)	(154)	(155)	(153)	(158)	(153)	(152)	(153)	(153)
分野①保険料	32.5	27.5	27.7	32.6	26.1	25.1	32.7	26.6	26.4	31.3	25.2	24.8	22.9	27.2	26.3	29.4	25.7	28.7	30.2	24.8	29.3	25.3	27.4	30.9
分野②現金給付	53.6	53.1	43.8	51.1	48.4	44.4	51.4	43.7	44.0	50.7	41.2	43.5	44.2	48.5	51.3	51.5	47.6	50.0	48.4	42.0	49.9	48.7	48.9	52.7
分野③健診・保健指導	56.0	45.2	43.8	49.9	46.1	44.4	54.2	43.9	42.5	47.2	49.5	50.8	47.3	48.9	44.2	50.2	44.5	51.0	53.9	44.3	52.2	45.8	51.2	46.3
分野④協会けんぽの取組等	32.9	23.8	20.4	27.9	24.6	25.2	26.9	24.6	22.2	27.9	25.5	24.1	22.7	24.5	24.7	26.9	23.8	25.0	25.5	22.3	25.1	24.9	22.0	24.3
分野⑤医療のかかり方	40.3	34.2	32.3	38.2	33.4	40.3	41.9	31.3	35.4	35.9	31.9	37.9	29.6	37.1	35.8	41.5	36.9	40.2	31.7	34.2	40.4	38.7	36.1	36.1
①～⑤支部平均	43.1	36.8	33.6	39.9	35.7	35.9	41.4	34.0	34.1	38.6	34.7	36.2	33.3	37.2	36.5	39.9	35.7	39.0	37.9	33.5	39.4	36.7	37.1	38.1

↑Q7-2、Q7-4は除いた平均

秋田支部加入者の理解度は全国平均を下回る



支部ごとは事業主だけの質問Q7-2,4を除く

※全項目

	滋賀支部	京都支部	大阪支部	兵庫支部	奈良支部	和歌山支部	鳥取支部	島根支部	岡山支部	広島支部	山口支部	徳島支部	香川支部	愛媛支部	高知支部	福岡支部	佐賀支部	長崎支部	熊本支部	大分支部	宮崎支部	鹿児島支部	沖縄支部	全国平均47支部	Q7-2 Q7-4を含まない平均
単位:%、(n)	(152)	(154)	(154)	(158)	(151)	(152)	(153)	(153)	(155)	(154)	(150)	(153)	(152)	(154)	(154)	(160)	(154)	(153)	(151)	(152)	(151)	(150)	(155)	(7200)	(7200)
分野①保険料	27.0	30.2	29.7	30.7	30.2	29.0	25.9	29.0	28.9	26.2	31.1	31.2	24.1	31.4	29.1	28.8	30.5	33.2	31.1	29.7	26.5	30.1	31.2	28.5	28.5
分野②現金給付	46.1	48.5	50.2	50.4	48.3	52.4	46.4	54.2	48.8	49.7	54.3	54.8	41.8	51.5	52.7	51.9	52.9	57.1	49.0	55.7	48.1	52.8	56.3	49.5	49.5
分野③健診・保健指導	47.2	46.8	51.3	49.1	46.0	47.3	48.2	48.2	49.9	44.4	50.3	49.4	44.7	48.9	46.2	43.4	46.6	52.3	48.3	48.4	47.0	49.3	55.6	45.9	48.1
分野④協会けんぽの取組等	25.0	27.9	27.2	27.3	25.9	26.1	25.1	25.7	26.3	24.2	27.5	27.8	22.4	26.9	26.6	24.9	26.0	29.7	29.2	27.6	27.0	26.8	27.6	25.7	25.7
分野⑤医療のかかり方	38.3	41.1	37.5	39.9	40.7	37.3	34.5	38.7	40.6	38.8	38.8	37.9	33.9	36.4	42.7	36.7	44.0	41.7	40.7	41.0	38.7	40.0	42.1	37.7	37.7
①～⑤支部平均	36.7	38.9	39.2	39.5	38.2	38.4	36.0	39.2	38.9	36.7	40.4	40.2	33.4	39.0	39.5	37.1	40.0	42.8	39.7	40.5	37.5	39.8	42.6	37.5	37.9

支部ごとは事業主だけの質問Q7-2,4を除く

※↑Q7-2,4入り

広報に関するこれまでの取り組み

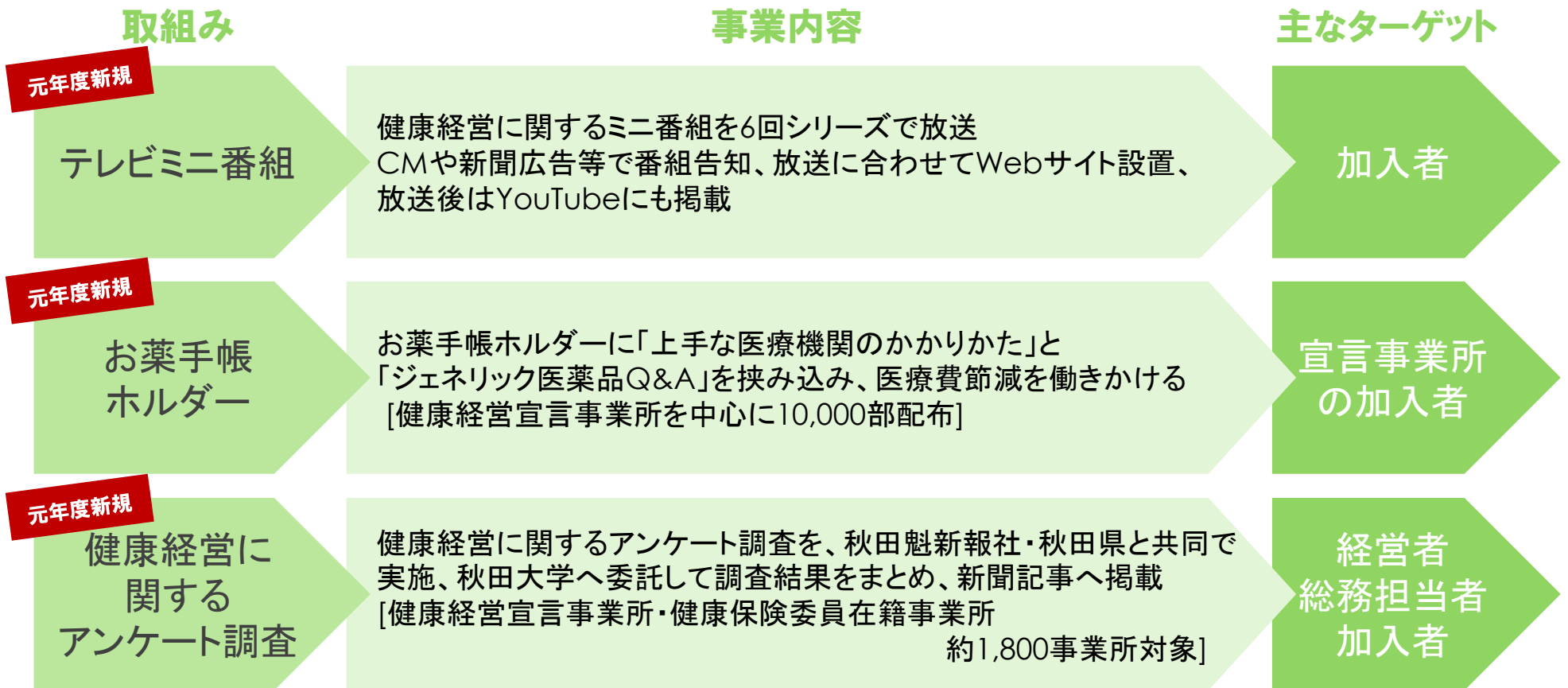
事業所向け

広報誌	時期	対象
健康保険あきた	毎月	全事業所
社会保険あきた	2ヶ月毎	社会保険協会加入事業所 (約8,000事業所)
まめだすか (健康保険委員向け 季刊誌)	四半期 毎	健康保険委員在籍事業所 (約1,700事業所)
季節のけんこう (健康経営宣言事業所向け 健康情報誌)	四半期 毎	健康経営宣言事業所 (約730事業所)
保険料率改定の お知らせ	年1回	全事業所

加入者向け

広報誌	時期	対象
メールマガジン	毎月	約1,700名
エークラス (フリーペーパー)	年3回	秋田市内全戸配布、マックスバリュ等に設置 (約180,000部)
新聞広告	随時	県内全加入者
ラジオ (番組内で協会けんぽから のお知らせ)	毎月	県内全加入者 (主に、通勤者、営業者)
テレビ (エビス堂☆金のコーナー)	2ヶ月毎	県内全加入者 (主に、被扶養者)
テレビCM (保険料率改定)	随時	県内全加入者
ジェネリック医薬品 軽減額通知	年2回	35歳以上で一定以上の 効果額のある方
医療費通知	年1回	世帯毎

秋田支部及び他支部の取組み



【参考：他支部の取組み】

- Webを活用した広報（バナー広告、SNS、等）
- 駅や公共施設のデジタルサイネージでの広報
- 電車内広告、ラッピングバスでの広報

評議員の皆様にご意見をいただきたいこと

【論点】

- ✓ 認知度向上のための、メディア・媒体について、どのように考えるか
- ✓ 自身が協会けんぽ加入者であり、「自分事」としてとらえていただくため、どのように考えるか

窓口・健康相談等で
親身になって丁寧に説明して
もらえた

いろんな資料を作っ
ているのはわかるけれど、
詳しく読んでない

理解度調査による

加入者の声

広報の情報に触れる機会が
少ないので、資料などが得られる
施設を増やしてほしい

事業所への広報はあるが
個人への配布（周知）が少ない

- 事業主の立場で …… どのようにすれば従業員やそのご家族へ広報物を伝えやすくなるか
- 被保険者の立場で …… どのような情報を求めているのか
- 学識経験者の立場で …… どのようにすれば協会けんぽについて理解を広められるか